

平成29年度海外共同研究支援助成並びに
平成29年度研究会・シンポジウム開催助成採択者が決定しました。

公益財団法人 第一三共生命科学研究振興財団(理事長 中山讓治)は、今般開催された第27回理事会において、平成29年度海外共同研究支援助成8名並びに平成29年度研究会・シンポジウム開催助成3名の採択者を決定しましたのでお知らせいたします。

海外共同研究支援助成は、海外の学者との共同研究を行っている日本国内在住の生命科学分野を専攻する研究者で、海外の研究者との共同研究を目的とした海外渡航或いは海外の研究者を招聘する研究者に対して助成を行うことを目的としております。

研究会・シンポジウム開催助成は、生命科学分野に関する国際シンポジウムの中で過去に海外で開催され、助成対象期間に日本にて開催される国際シンポジウムの開催に対して助成を行うことを目的としております。

平成29年度海外共同研究支援助成は22件、平成29年度研究会・シンポジウム開催助成は9件の応募の中から厳正に選考を行い以下の研究者が採択されました。

公益財団法人 第一三共生命科学研究振興財団

平成29年度海外共同研究支援助成並びに平成29年度研究会・シンポジウム開催助成採択者

【海外共同研究支援助成】8名(1件当たり50万円)

(50音順 敬称略)

氏名	所属機関名	共同研究者	共同研究テーマ
古賀 浩平	弘前大学大学院医学研究科 脳神経生理学講座	M. Zhuo Dept. Physiology, University of Toronto Canada	前帯状回のシナプス可塑性が及ぼす慢性疼痛 行動の解明
櫻井 香里	東京農工大学大学院 工学研究院	R. Zubarev Karolinska Institutet Sweden	抗癌活性天然物OSW-1の癌選択的細胞死誘導 機構の解明
定岡 知彦	神戸大学大学院医学研究科附属 感染症センター臨床ウイルス学	A. Venkatesan Division of Neuroimmunology and Neuroinfectious Diseases, Johns Hopkins University School of Medicine USA	ヒト多能性幹細胞由来神経細胞を用いた水痘 帯状疱疹ウイルス再活性化機構の解明
坪井 直毅	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座腎臓内科学	T. Mayadas Center for Excellence in Vascular Biology, Department of Pathology, Brigham and Women's Hospital & Harvard Medical School USA	好中球特異的ヒトFcγ受容体発現マウスを用いた 糸球体腎炎バイオマーカー開発
富田 泰輔	東京大学大学院薬学系研究科 機能病態学教室	S. Lichtenthaler Technische Universität München (ミュンヘン工科大学) Germany	網羅的セクレトーム解析による新規自閉症発症 関連分子の探索
早河 翼	東京大学医学部附属病院 消化器内科	D.L. Worthley University of Adelaide Australia	ヒト遺伝性胃癌家系とそのマウスモデルの網羅 的遺伝子解析
山本 靖彦	金沢大学医薬保健研究域医学系 血管分子生物学分野	S.E. Shoelson Joslin Diabetes Center & Harvard Medical School USA	抗炎症薬サルチル酸の標的分子の探索と同定
Woltjen Knut	京都大学iPS細胞研究所 未来生命科学開拓部門	K.T. James ブリティッシュコロンビア大学 Canada	iPS細胞とゲノム編集技術を用いた遺伝性糖尿 病の病態解析

【研究会・シンポジウム開催助成】3名(1件当たり50万円)

(50音順 敬称略)

氏名	所属機関名	研究会・シンポジウム
豊島 近	東京大学 分子細胞生物学研究所	第15回ナトリウムポンプと関連イオンポンプに関する国際会議 びわ湖大津プリンスホテル(コンベンションホール「淡海」) 2017年9月24日から2017年9月30日まで
松島 綱治	東京大学大学院医学系研究科 分子予防医学分野	第5回国際サイトカイン・インターフェロン 学会年会2017 石川県金沢市/石川県立音楽堂/ANAクラウンプラザホテル金沢 2017年10月29日から2017年11月2日まで
宮園 浩平	東京大学大学院医学系研究科 分子病理学分野	第12回国際BMPカンファレンス 東京大学伊藤国際学術センター伊藤謝恩ホール 2018年10月24日から2018年10月28日まで